

「テレワークトップランナー2025 総務大臣賞」受賞

小柳建設株式会社（新潟県三条市 代表取締役 CEO 小柳卓蔵）は、総務省主催の「テレワークトップランナー2025」において総務大臣賞を受賞いたしました。主に、弊社開発の MR ソリューション、Holostruction による遠隔臨場、地域に向けたセミナーを通じた地域 DX の推進、DX を活用した手戻り・移動時間削減の実現などを高く評価いただきました。

■「テレワークトップランナー2025」とは

「テレワークトップランナー2025」は、総務省がテレワークの導入・活用において優れた取組を行っている企業・団体を選定し、その中から特に優れた取組を行う企業・団体を「テレワークトップランナー2025 総務大臣賞」として表彰するものです。



■受賞理由

主に以下を高く評価いただきました。

1. MR 技術を活用したアプリケーション（ホロストラクション）を開発し、遠隔地からの工事完成検査や施主との打ち合わせに対応。地域でのセミナー等による同技術の紹介を通じ、地域 DX の推進にも寄与
2. 社員同志で建設物のホログラムや工程表のリモート共有により、手戻りや移動時間の削減を実現



■小柳建設の取組み

※受賞認定歴はこちらをご覧ください<https://n-oyanagi.com/awards/>

地域活性化

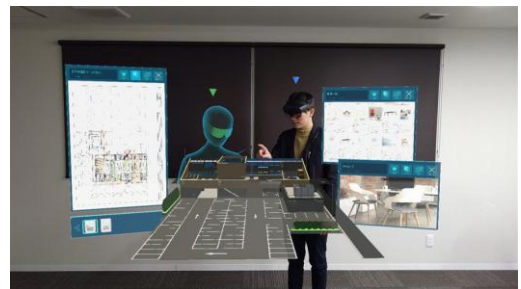
都市部と同等の働き方を地方企業にも体験してもらうため、2021 年より [Microsoft Base Niigata-Kamo](#) を最新テクノロジー情報発信拠点として運営。オフィスで DX 推進の実践型ショーケースとして位置づけ、Microsoft ソリューションを活用した事例を公開しています。建設業界特化の DX 戦略やフロントラインワーカー向けの業務改革など幅広い分野で展開し、全国の Microsoft Base と連携したセミナーやオフィスツアーを通じ、年間 500 団体・1,000 名以上に DX の効果を体験いただいています。



て位置づけ、Microsoft ソリューションを活用した事例を公開しています。建設業界特化の DX 戦略やフロントラインワーカー向けの業務改革など幅広い分野で展開し、全国の Microsoft Base と連携したセミナーやオフィスツアーを通じ、年間 500 団体・1,000 名以上に DX の効果を体験いただいています。

テレワーク導入・活用による成果

MR 技術を活用した「[Holostruction](#)」を開発することで、実寸大 3D 映像を複数名で同時に共有可能とし、遠隔で工事検査や施主打合せ等に対応することで業務効率化を実現。テレワーク中でもホログラムや工程表を共有し、移動時間削減や手戻り防止に寄与しています。さらにスマートフォン向けアプリケーション [All-sighte \(オールサイト\)](#) の開発や生成 AI 導入など、課題解決に向けた技術活用を推進。これらの取組みにより「プラチナくるみんプラス」「プラチナえるぼし」「ユースエール」認定、日本 HR チャレンジ大賞地方活性賞受賞、一般社団法人安全衛生優良企業マーク推進機構が運営する[ホワイト企業ランキング 1 位](#)を維持しています。



Holostruction

その他

2010 年頃まで紙や個人 PC に依存し、長時間労働が常態化。従来のオンプレ型基幹システムでは社内対応が必須で、営業や現場社員は残業が多く、移動や対面会議にも多大な時間を要していました。2011 年の新潟・福島豪雨災害を契機に、災害時の事業継続計画（BCP）確保を視野に、基幹システムをはじめとするフルクラウド化と全面的なテレワーク導入に着手しました。

■今後の展望

今後は、AI などの先端技術を積極的に取り入れ、従来の働き方にとらわれない生産性の高いワークスタイルを常に模索・実践してまいります。これにより、業務効率のさらなる向上と多様な働き方の実現を目指し、企業の競争力強化と持続的な成長につなげていきます。

《取材依頼・お問い合わせ》

広報担当：堂谷 紗希（どうたに さき）

Mail : saki-doutani@n-oyanagi.com Mobile : 070-7465-6642 FAX : 0256-52-0778